

「卒業生も在学生も MG SWers' DAY」（第一部）開催報告

2026 年 1 月

明治学院大学社会学部付属研究所 相談・研究部門

「卒業生も在学生も MG SWers' DAY」（第一部）を開催しました。概要は以下の通りです。

◇開催概要

日時：2025 年 12 月 6 日（土）10:00～

場所：明治学院大学白金キャンパス 2401 教室

内容：教員からのご挨拶、卒業生自己紹介、

卒業生代表（島崎由宇さん）のお話、在学生と卒業生のフリートーク、昼食タイムの交流

参加者：卒業生 17 名、在学生 16 名



相談・研究部門は卒後支援として「MG SWers' のつどい」などを開催して参りましたが、本年は在学生と卒業生の交流の場を開催しました。最初に相談・研究部門の金圓景先生、久保美紀先生、関水徹平先生から歓迎のご挨拶をいただいた後、児童・障害・高齢・地域・行政などの分野ごとに 10 のブースに着席されている卒業生の自己紹介へと続きました。

次に、卒業生を代表して島崎由宇さん（2007 年入学生）に、大学時代の勉学や先生方との交流、海外での災害支援や女性支援などの活動についてお話を聞いていただきました。これらのご経験から自己覚知を深め、卒業後は障害者支援などに携わりながら、現在はソーシャルワーカーの養成教育に従事されているとのことです。一方、卒業した 2011 年 3 月に東日本大震災が起り、卒業生同士のつながりを大事にしたいという思いから、学内学会・卒業生部会の活動として、卒業生や在学生の交流を企画・実施してきたとのことです。さまざまな活動のお話から、在学生も卒業生も学ぶことが多かったのではないでしょうか。

在学生と卒業生のフリートークでは、在学生が関心のある分野のブースに出向き、卒業生から実習を含む大学時代の話や仕事・職場の話を聞いたり、卒業生に質問したりしました。在学生は途中でブースを移動し、複数の卒業生と個別に交流することができたと思います。



アンケートでは、卒業生からは「在学生と話すことで自分が学生時代に向き合い、何を大切にしてきたかを思い出せた」「学生さんや卒業生同士で交流できて良かった」といったご感想をいただきました。在学生からは「就活や働くにあたって不安に思っていることを、実際に働いている先輩に伺える貴重な機会でした」といったご感想をいただきました。今後とも卒業生と在学生の支援に関わっていきたいと思いますので、ご助言やご提案などをいただけますと幸いです。（ソーシャルワーカー 森香苗、竹沢昌子）